

能登原とんど

福山城の築城を祝ったことに由来する、高さ10mの派手な飾りつけが美しいとんど。最後に6基のとんどをぶつけ合うことから「暴れとんど」とも呼ばれています。毎年1月の第2日曜日に開催されています。



東村町かかし祭り

1946年から続く伝統の祭り。秋の収穫に感謝し、農作業の苦労をかかしに託してねぎらうユーモラスな祭り。毎年12月の第1日曜日に行われています。



山野峠の紅葉

福山市最北部に広がる山野峠県立自然公園内にあり、特にカエデ・ケヤキ・コウノキなどの紅葉の美しさで知られています。もみじ橋から眺める紅葉の美しさは格別。必見のスポットです。



日常という冒険

美しい自然、豊かな伝統文化や行事、そして数々のユニークなイベント。

福山には四季折々に楽しめる見どころ、遊びどころ、食べどころがいっぱい。



阿伏兎観音

岬の岩頭に建つ朱塗りの観音堂は、その美しさから歌川広重の浮世絵や志賀直哉の「暗夜行路」などにも紹介され、瀬戸内の自然と調和した美しい景色をつくり出しています。国の重要文化財に指定されている観音堂は、安産や子育ての祈願所として全国から「おっぱい絵馬」が奉納されています。



福山市立動物園

福山市有数のホタル観賞スポット。毎年約1万匹のホタルの幼虫が放流され、6月上旬には「服部ほたる祭」を開催。

服部のホタル

市街地の北西15kmの位置にあり、アジアソウやベンギンなど64種・約370点の動物を観察できます。工芸や体験などのイベントも。

吉備津神社の節分祭

本殿で年男と年女約200人が豆まきを実施。その後大きな焚き火を囲んで、日本一の「ぼら話」を競う放談会も行われます。



素盞鳴神社のけんか神輿

7月に行われる祇園祭最終日には、担ぎ手たちがかけ声をあげながら重さ約500kgの神輿を激しくぶつけ合う「けんか神輿」が繰り広げられます。



福山市立動物園

福山市有数のホタル観賞スポット。毎年約1万匹のホタルの幼虫が放流され、6月上旬には「服部ほたる祭」を開催。

服部のホタル

市街地の北西15kmの位置にあり、アジアソウやベンギンなど64種・約370点の動物を観察できます。工芸や体験などのイベントも。

吉備津神社の節分祭

本殿で年男と年女約200人が豆まきを実施。その後大きな焚き火を囲んで、日本一の「ぼら話」を競う放談会も行われます。